

2020年11月27日

杉並区長 田中 良 様

杉並区議会いのち・平和クラブ

幹事長 新城 せつこ

新型コロナウイルス感染症対策に関わる
医療機関への支援の拡充を求めます

新型コロナウイルス感染症の陽性者数は、11月に入ってから急激に増加し、陽性者は幅広い年齢層に及び、高齢者を中心に重症者も増え、専用病床の確保も厳しい状況となっています。

また、本格的な冬を迎え、医療現場では、季節性インフルエンザの流行への備えに加え、急増するコロナ患者への対応で医療従事者への負担は大きくなるばかりです。

今後、更なる新型コロナウイルス感染症の拡大に備え、区民の命と健康を守るため、医療従事者への速やかな支援の拡充を以下のとおり要望します。

記

(1) 区内4基幹病院に勤務する医療従事者への支援

新型コロナウイルス感染症患者の治療や看護にあたる医療従事者の心身の負担は大きく、入院患者の増加に伴い更に増えることとなります。各病院において、医療従事者を十分に配置するために、また負担の増加に見合う処遇となるよう、支援を求めます。

(2) 区内4基幹病院以外の医療機関への支援

区内のPCR検査等を実施する医療機関に対して、引き続き院内感染対策の推進を図るとともに、診療所を含めた医療機関の検査体制の維持・確保のための支援策を拡充するよう求めます。